

小谷場中だより

川口市立小谷場中学校

〒333-0857

川口市大字小谷場1156番地

TEL 048(267)1055

FAX 048(267)1069

教育目標〈自主 協働 創造〉 校訓〈力の限り〉

6月号

令和5年6月1日

文部科学大臣賞

校長 藤川 悟

雨後の緑が目には鮮やかな季節となりました。かわりやすい天気も続いていますが、1年生の「こもれびの森 イバライド」への校外学習、3年生の修学旅行と大きな行事を無事終えることができました。来週は、2年生が1泊2日の水上自然教室と行事が続きます。1年生にとっては初めての大きな行事でしたが、班でまわりと協力し、お昼は全員おいしいカレーライスを食べることができました。3年生の修学旅行では、コロナの制限もなくなり、寺社仏閣など日本の文化に触れ、一人一人が楽しめる修学旅行となりました。外国の方が昨年にくらべて増えてきたことが印象的でした。

さて、5月14日に大きな表彰があったので報告します。環境科学部の4年に及ぶ上谷沼での野鳥の研究が評価され、学校として日本鳥類保護連盟より、野生動物保護功労者として「文部科学大臣賞」を受賞することができました。表彰は、虎ノ門ヒルズで行われたのですが、顧問の西牧先生と私で行って来ました。日本全国から様々な団体が表彰されていたのですが、表彰式には、常陸宮妃殿下様や環境大臣も参加していて、とても緊張しました。そのなかで、1番大きな表彰を受けた受賞者の方のあいさつがとても印象的でした。この方は、50年以上継続して、絶滅危惧種であるサシバという野鳥の研究をしています。50年という長い間の研究はたいへんなことと思いますが、その研究は、サシバ保護の原点となる貴重な資料となっているそうです。最後に「継続は力なり」と語った言葉には、たいへん重みを感じました。環境科学部の皆さんも、4年間上谷沼に生息する野鳥の研究をひたむきに継続してきたことが、このような大きな表彰につながったのだと思います。「継続は力なり」、環境科学部の皆さん、おめでとうございます。

また、6月3日に「あじさい鑑賞会」が地域・保護者の協力のもと開催されます。地域の方に向けての野菜販売や、生徒向けにPTAによるパンの販売も行われます。ご協力いただく地域やPTAをはじめとする保護者の皆様に感謝いたします。ありがとうございます。